

選 定 理 由

採択地区名【尾張東部】

種 目 名	書 写	採択替えの有無	有 ・
発 行 者 名	教育出版	従来の発行者名	教育出版

1 学習指導要領との関連

- 文字を効果的に書く力を身につけることで、学習内容を日常生活や社会のあり方に結びつけられるとともに、日本の伝統や文化を尊重する態度が育まれるよう工夫されている。
- 書写の基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、幅広い知識と教養を身につけ、主体的に学習に取り組み、社会生活で生きて働く力が身につくよう編集されている。

2 「あいちの教育の基本理念」との関連

- グループで課題解決を行うページを設け、自他の敬愛と協力、共に生きようという態度を養う適切な配慮がなされている。
- 学習の進め方や学習の要点を考える問い、補充教材集などにより、自らの課題解決に向けて方法を選択し、自分のもつ力を高め、自分を生かすための配慮がなされている。

3 内容

(1) 内容の選択

- 「学習を生かして書く」では、レポートや手紙、掲示物等の書式が示され、学習したことを日常生活の場面に生かすことができるよう工夫されている。
- 毛筆教材の図版では、筆使いのポイントとなる部分を拡大したり、穂先の通り道を朱墨で示したりすることで、穂先の動きや筆の運びが理解しやすいよう工夫されている。

(2) 内容の程度

- 正しい姿勢や筆記具の持ち方を詳しく解説し、「なぞり書き」を取り入れて、書写の基礎的・基本的な知識、技能を習得できるように配慮されている。
- 学習の進め方を明確に示し、基礎的・基本的な知識・技能から実生活に生かすことができる内容まで効率的に取り組めるよう工夫されている。また、「学習を生かして書く」では、効果的な書き方を自分で考えるよう工夫されている。

(3) 内容の構成

- 各教材で「試し書き」「考えよう」の欄を設け、自ら学習目標を立てられるようにし、見つけた課題を毛筆で学習した後、それを硬筆の学習に応用することで効果的に学習できるよう工夫された構成となっている。
- 文化・伝統につながる発展的な内容が随所にちりばめられ、文字文化に親しみがもてる構成となっている。

4 表記・表現及び使用上の便宜等

- 巻頭の目次だけでなく、中表紙の履修学年ごとに身につける力と学習内容を記したり、気づいたことを書く欄を設けたり、見通しをもって主体的に学習できるように工夫されている。
- 小口みだしを学年毎に色分けしたり、見開きを基本とした見やすいレイアウトを用い、右側の紙面で文字をよく見てから、左側の紙面でステップを追いながらポイントを確認することができるよう工夫したりするなど、わかりやすく使いやすいように工夫されている。
- 手本に中心線や補助線などが示され、文字が正しく整えて書けるよう工夫がなされている。

5 印刷・造本等

- 色覚等の特性をふまえた判読しやすい配色で、図・写真などの印刷は、鮮明で目にやさしいものとなっている。
- 表紙はビニル引きで光沢があり、見開き完結型のページや図記号が採用され、見やすく工夫されている。横幅を広くした紙面を生かし、文字感覚を身につけやすい紙面となっている。